

修了生の活躍事例

ポリテクセンターで受講した内容が 今の仕事内容の繋がっています

電機設備に関わる仕事がしたいと考えていましたが、未経験のため、電気知識、技術を学んで就職の準備をしたと思い、ポリテクセンターの電気設備エンジニア科に入所しました。6ヶ月間で多くの電気設備に関する訓練を受ける中、キュービクルに興味を持ち就職の方向性を決めることができました。特に電気理論、電気工事、受変電設備の訓練は今の仕事に直結し、ポリテクセンターで学べたことが仕事をする上で自信になっています。

株式会社 ミズト

Y I さん (41)

[⇒前職：飲食関係(正規)]

電気設備エンジニア科
(6か月訓練)

令和5年8月 入所
令和6年1月 修了



今、習熟しようとしていること

製品を製造しているので、電力の供給に不備がなければいいというものではなく、筐体が正確に組まれているか、配線の綺麗さ、求められている仕様に適しているかが大切にまります。そのため、工具や部品の取り扱いや、作業をする上での心構えを学んでいます。不備の無い製品を安定して作る難しさを実感しています。先輩方の作業には一つ一つに理由があり製品毎に臨機応変に対応されています。工程が多く大変ですが、一つずつ学んでいます。

将来、身に付けたい技術

現在、組立担当に所属し主に主回路の配線に携わっています。まず、今の業務を能動的、効率的に進められるようになりたいです。将来的には安心して任せてもらえるような業務が出来ればと考えています。

就職先企業での活躍

Y I さんの業務

主にキュービクルの製造に携わっております。筐体の組立、機器の実装、配線を担当しています。



採用者の声 代表取締役社長 水登 栄治 様

Y I さんは、ポリテクセンター殿でお逢いした時から、高圧受配電設備という業務に興味を持っていたようで、その気持ちのまま作業に取り組んでいることもあり、理解も早く、楽しそうに見えます。

気付きとしまして、入社後のOJTがとてもスムーズだった印象があります。本人の努力に加えプラス要因として、電気設備エンジニア科の訓練内容が弊社の業務内容にとっても近い内容であると感じました。

株式会社 ミズト (広島県広島市)

現在ポリテクの修了生3名が活躍

弊社は電力インフラに関わるお仕事をさせていただいております。電気は生活にはなくてはならないインフラの1つで、今までにも多くのキュービクルを生産してきました。キュービクルは高電圧を扱う知識と技術、またその大きさから、大きな工場設備を必要とします。近年、自然災害も多く、電力の安定供給で社会貢献していることが「やりがい」に繋がっております。これからも、設計から、電気検査まで一貫して行える技術を磨いていきます。

(キュービクルの納入実績) ・変電所 ・公共施設 ・物流センター ・高圧受電の工場 ・交通インフラ

